

D I AM高金利ソブリン債券ファンド（毎月決算型）

<愛称：サラダボウル>

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に高金利のソブリン債券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年8月11日～2022年1月5日

第165期	決算日：2021年9月8日	
第166期	決算日：2021年10月8日	
第167期	決算日：2021年11月8日	
第168期	決算日：2021年12月8日	
第169期	償還日：2022年1月5日	
償還日 (2022年1月5日)	償還価額	6,591.12円
	純資産総額	375百万円
第165期～ 第169期	騰落率	△1.9%
	分配金合計	40円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △(白三角) はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

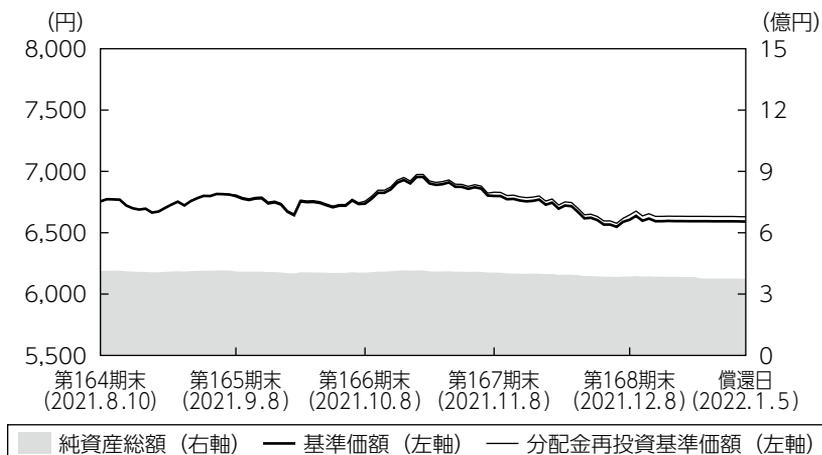
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第165期首： 6,756円
 償還日： 6,591.12円
 (既払分配金40円)
 騰落率： $\Delta 1.9\%$
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当作成期の投資国の債券利回りはコロナ禍経済からの世界経済の回復期待などを背景に上昇（価格は下落）し、基準価額の下落要因となりました。当ファンドの投資通貨は作成期末にかけて対円で上昇しましたが、償還に向けて外貨資産の売却を進めたことから、基準価額への寄与は限定的でした。このような環境下、当ファンドの基準価額は債券利回りの上昇を主因に下落しました。

また、当ファンドは設定来で9.2%上昇しました（分配金再投資ベース、設定来の分配金3,645円）。

2008年の米証券大手の破綻などに端を発した金融危機の際に、投資通貨が対円で大きく下落し、基準価額が大きく下落する場面はあったものの、主要国の金融緩和策による景気の底打ちや欧州債務問題に対する懸念の後退、第二次安倍政権の誕生に伴い日銀の緩和的な金融政策への期待が強まったことで投資通貨が対円で上昇したことなどから基準価額（分配金再投資ベース）は上昇に転じました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第165期～第169期 (2021年8月11日 ～2022年1月5日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	33円	
(投信会社)	(17)	(0.248)	
(販売会社)	(15)	(0.225)	
(受託会社)	(2)	(0.022)	
(b) その他費用	1	0.018	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	(1)	(0.017)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
合計	35	0.513	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

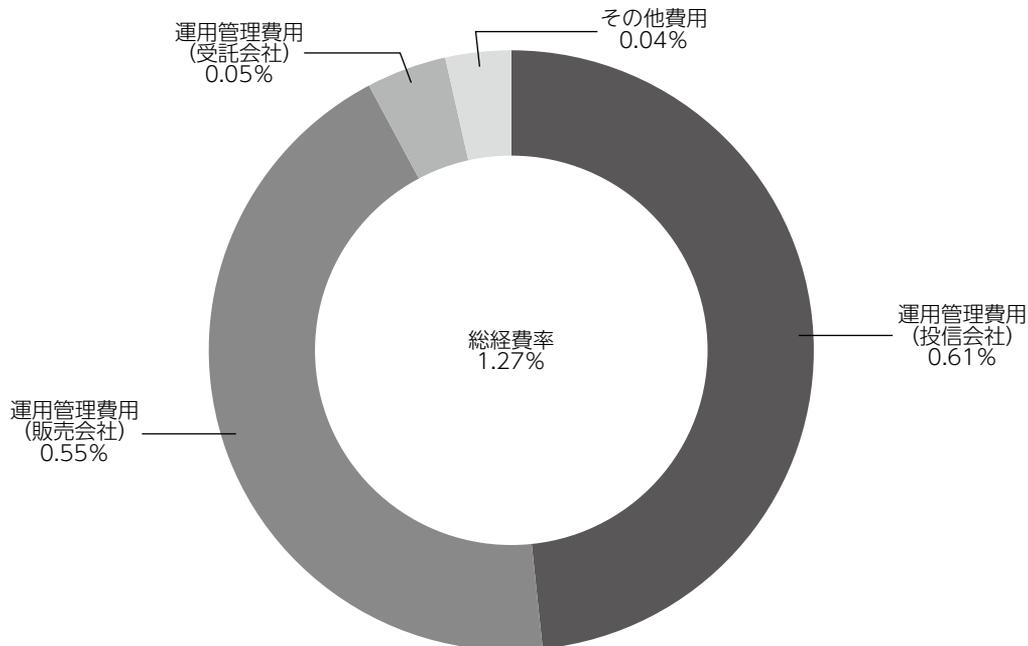
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



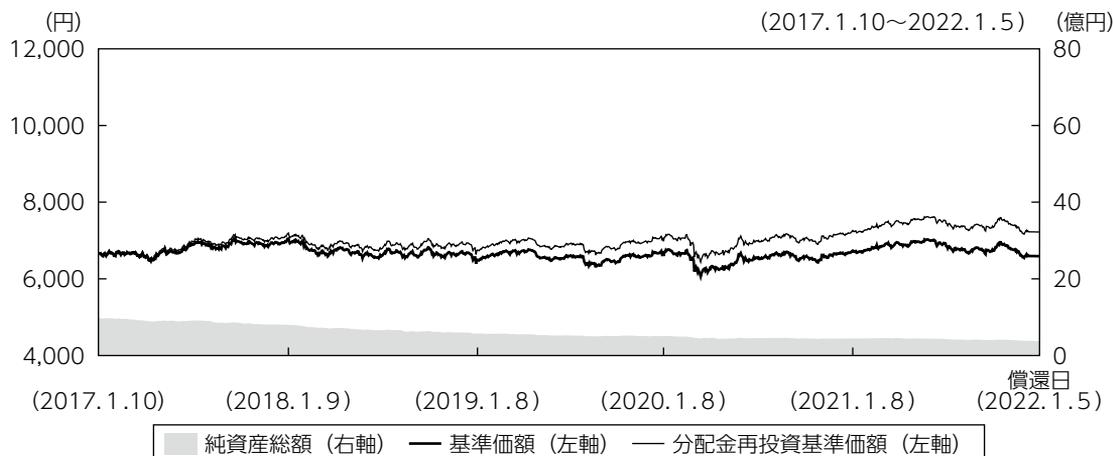
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2017年1月10日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2017年1月10日 期首	2018年1月9日 決算日	2019年1月8日 決算日	2020年1月8日 決算日	2021年1月8日 決算日	2022年1月5日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	6,674	7,049	6,497	6,596	6,734	(償還価額) 6,591.12
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	140	120	120	120	110
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	7.8	△6.2	3.4	4.0	△0.5
純資産総額 (百万円)	976	805	572	499	447	375

(注) 運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

設定来の投資環境

債券市場では主要国の国債利回りが低下（価格は上昇）しました。2008年の金融危機を受けて、主要な中央銀行が政策金利の引き下げや量的緩和策を導入したことなどを背景に、利回りの低下が進みました。

その後は世界経済の底打ちや欧州債務問題に対する懸念後退、米国での利上げなどを背景に利回りが上昇する場面がありましたが、2020年の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に、主要国が再度利下げを実施し、量的緩和の規模を拡大したことを背景に利回りは低下しました。

為替市場では、投資通貨の対円での値動きはまちまちでした。米ドルは2008年の金融危機を受けた投資家のリスク回避的な動きから対円で下落する場面はありましたが、その後の景気持ち直しや日米金利差の拡大などを背景に米ドル買いの動きが強まり、設定来では対円で上昇しました。その一方で英ポンドは、ブレグジット（英国のEU離脱）が国民投票により決定し、将来の同国の見通しに懸念が強まったことなどを背景に下落しました。

設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

高金利ソブリン・マザーファンドの組入比率を繰上償還の決定まで高位に維持しました。

●高金利ソブリン・マザーファンド

ポートフォリオの組入通貨は、一定程度の信用格付けを有する国の中から、債券および為替市場の流動性、投資規制、市場規模等を勘案した上で、相対的に高い金利水準の通貨を選定しました。組入通貨は定期的に見直しを実施したほか、信用格付けの引き下げに際して変更を行いました。選定した通貨の運用については、分散投資を基本に、足元の投資国のファンダメンタルズや市場のリスク選好度などを考慮し、一定の範囲で各通貨の投資比率の調整を実施しました。

分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第165期	第166期	第167期	第168期
	2021年8月11日 ～2021年9月8日	2021年9月9日 ～2021年10月8日	2021年10月9日 ～2021年11月8日	2021年11月9日 ～2021年12月8日
当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.15%	0.15%	0.15%	0.15%
当期の収益	7円	2円	9円	2円
当期の収益以外	2円	7円	0円	7円
翌期繰越分配対象額	285円	277円	276円	269円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

お知らせ

■当ファンドが投資対象とする「高金利ソブリン・マザーファンド」において、Asset Management One International Ltd.に委託していた運用の指図に関する権限をアセットマネジメントOne株式会社に移管することに伴い、約款に所要の変更を行いました。

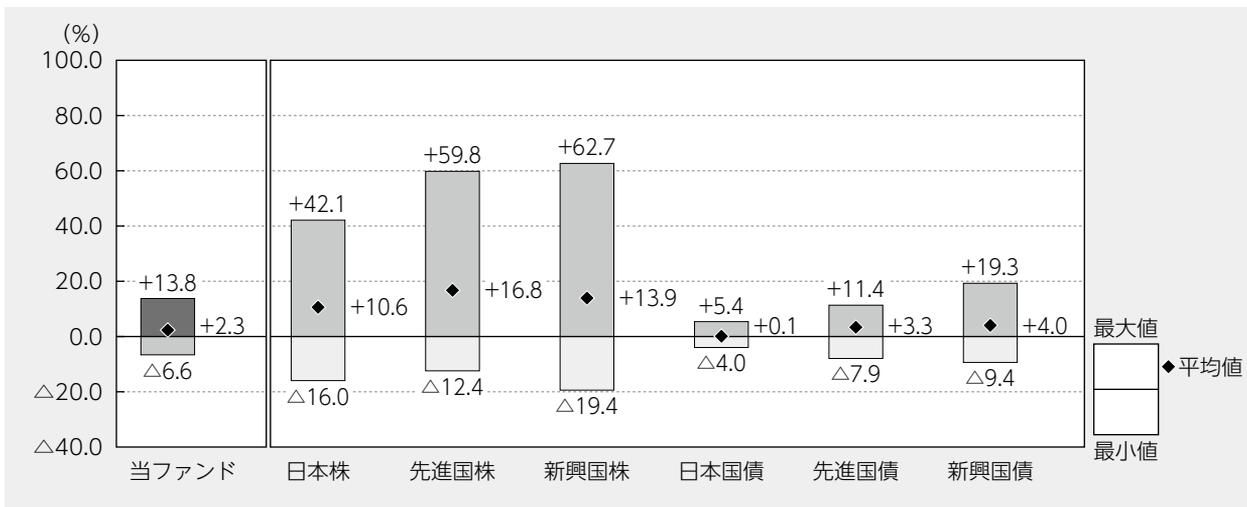
(2021年8月11日)

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2007年12月3日から2022年1月5日（当初無期限）までです。	
運用方針	主として高金利ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に高金利のソブリン債券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	D I A M高金利ソブリン債券 ファンド（毎月決算型）	高金利ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	高金利ソブリン・ マザーファンド	高金利国のソブリン債券を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンドにおいては、景気・金利・為替動向、財政・金融政策を中心としたファンダメンタルズ分析に基づき、投資対象銘柄の発行規模やポートフォリオの地域分散を考慮します。組入対象国および国別配分は特に限定しません。運用指図に関する権限は、アセットマネジメントOne インターナショナル・リミテッドに委託します。 外国債券の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いませんが、金利・為替状況によってはヘッジを実施する可能性があります。	
分配方針	決算日（原則として毎月8日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として、毎月、利子等収益を中心に分配し、2、5、8、11月には売買益等（評価損益を含みます。）から基準価額水準を考慮して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2017年1月～2021年12月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

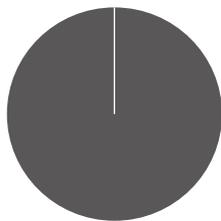
※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2022年1月5日現在）

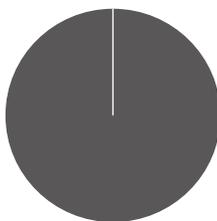
当ファンドに組入れておりました親投資信託受益証券は作成中に全て解約いたしました。

◆資産別配分



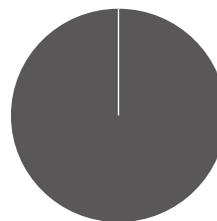
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

項目	第165期末	第166期末	第167期末	第168期末	償還時
	2021年9月8日	2021年10月8日	2021年11月8日	2021年12月8日	2022年1月5日
純資産総額	410,856,882円	405,059,314円	405,042,106円	385,887,191円	375,642,097円
受益権総口数	604,406,734口	601,205,106口	595,670,502口	584,183,939口	569,921,343口
1万口当たり基準（償還）価額	6,798円	6,737円	6,800円	6,606円	6,591.12円

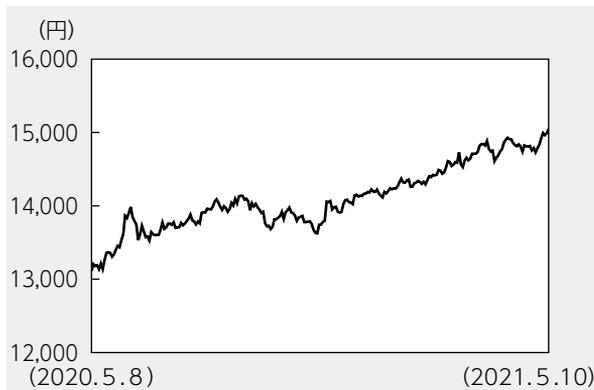
(注) 第165期～償還時における追加設定元本額は605,147円、同解約元本額は42,917,614円です。

組入ファンドの概要

※償還時における組入ファンドはありません。

【高金利ソブリン・マザーファンド】（計算期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

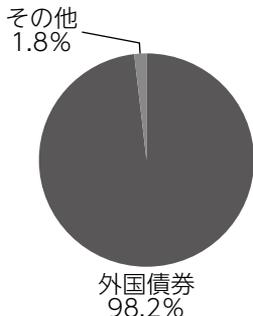
銘柄名	通貨	比率
NORWAY 1.5 02/19/26	ノルウェー・クローネ	12.1%
UK TREASURY 0.625 06/07/25	イギリス・ポンド	10.4
SINGAPORE 2.375 06/01/25	シンガポール・ドル	10.3
US T N/B 0.375 04/30/25	アメリカ・ドル	9.9
CANADA 1.25 03/01/25	カナダ・ドル	9.7
POLAND 2.5 07/25/26	ポーランド・ズロチ	9.2
THAILAND 1.45 12/17/24	タイ・バーツ	8.8
NEW ZEALAND 2.75 04/15/25	ニュージーランド・ドル	7.7
AUSTRALIAN 0.5 09/21/26	オーストラリア・ドル	5.6
MALAYSIA 3.906 07/15/26	マレーシア・リンギット	4.7
組入銘柄数	13銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

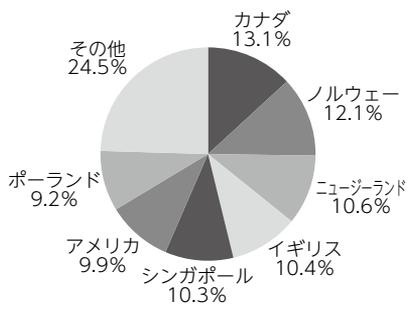
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	7円 (7) (0)	0.047% (0.047) (0.000)
合計	7	0.047

期中の平均基準価額は14,111円です。

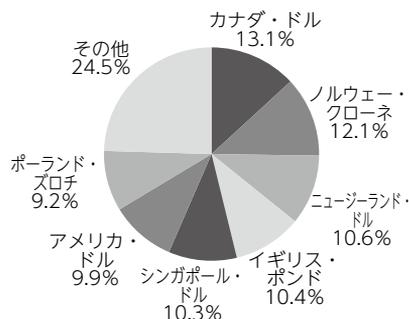
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注6) 国別配分は発行国（地域）を表示しています。

(注7) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。